



平成30年度 鹿児島学習定着度調査の結果について

平成30年度調査が、小学校5年生及び中学校1・2年生を対象に、平成31年1月16日～17日に実施されました。この度、県の結果が3月8日に公表されましたので、県及び大隅地区、本町の平均、県との比較についてお知らせいたします。

〈調査結果一覧表〉

		小学校5年			中学校1年			中学校2年		
		町平均	地区平均	県平均	町平均	地区平均	県平均	町平均	地区平均	県平均
国語	基礎基本	64.1	61.8	64.8	65.2	60.8	63.2	69.2	68.5	71.0
	思考表現	46.1	42.4	47.5	51.7	55.5	58.5	62.5	59.3	58.4
	全体	59.5	56.6	60.1	61.4	59.3	61.9	67.4	66.0	67.6
社会	基礎基本	76.8	76.5	79.8	71.9	64.6	68.8	68.9	52.9	54.9
	思考表現	62.7	54.9	58.1	53.8	42.7	46.5	51.6	38.8	42.6
	全体	72.3	69.6	72.9	66.5	58.1	62.2	63.8	48.7	51.2
算数	基礎基本	80.1	75.6	78.0	73.2	64.2	68.0	68.6	63.1	65.1
	思考表現	60.9	58.6	62.3	48.4	35.7	39.0	52.5	49.3	54.1
	全体	73.7	69.9	72.8	66.1	56.1	59.7	62.2	57.7	60.8
理科	基礎基本	50.7	56.0	59.7	62.2	58.0	62.2	58.3	52.2	55.9
	思考表現	43.9	43.9	47.8	50.9	50.1	53.9	32.4	35.2	39.0
	全体	47.8	50.8	54.6	58.1	55.1	59.2	49.6	46.5	50.3
英語	基礎基本				71.3	72.8	76.5	57.4	53.7	58.3
	思考表現				72.1	64.7	67.9	34.3	39.3	41.4
	全体				70.0	69.8	73.3	48.5	48.1	51.7
全体通過率合計		253.3	246.9	260.4	323.4	298.4	316.3	291.5	267.0	281.6

※ 一覧表の「平均」の数字は平均通過率(%)を表します。

※ 通過率とは、設問の解答が正答・準正答であった場合、「通過」とし、通過した児童生徒の割合をその集団における通過率といいます。

学力を伸ばすには、学校の授業のほか、家庭学習習慣の定着が不可欠です！

〈調査結果考察〉

小学校では、国語、社会、算数で地区平均を上回っており、合計では地区内で上位となっています。県と比較すると、平均を上回ったのは算数で他の教科はあと1問正解すれば、県平均に追いつくところまでできています。

中学校では、1年、2年とも全ての教科で地区平均を上回りました。県平均を上回る教科もこれまでと比較して多くなっています。また、通過率合計が、地区も県も上回りました。これは、新生大崎中学校で初めて達成されたことです。

今後は、授業において「基礎・基本」の底上げを図りながら「思考・表現」の力を高めること、家庭学習について学年に応じた内容や時間を見直し、取組を充実させることが挙げられます。

教育委員会では、町内小中学校の連携を推進し、授業を充実させ学習内容の確実な定着に向けた取組を進めていきます。また、家庭と連携を図りながら、家庭学習の習慣を定着させていきます。

子どもたちが学ぶ力を確実に伸ばせるよう、家庭での見届の御協力をお願いいたします。